

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	福祉対策措置	新宮地域福祉バス運行事業	四国中央市	8,012,400	7,133,000	

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	福祉対策措置	新宮地域福祉バス運行事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			四国中央市			
交付金事業実施場所		四国中央市新宮町地内				
交付金事業の概要		<p>新宮地域は高齢者人口48%を超える山間部の過疎地域であり、独居高齢者の占める割合が大きい。こうした中、公共交通機関の乏しい当該地域では、福祉バスが生活に欠かせない交通手段となっている。</p> <p>また、福祉バスは新宮ダム周辺地域を含む新宮地域内の運行に加え、川之江地域や三島地域への交通機関と接続しているため、新宮地域のみならず、近隣地域との交流を含めた生活交通として重要な事業である。</p>				
総事業費		8,012,400	交付金充当額		7,133,000	
			うち経済産業省分		7,133,000	
交付金事業の成果目標		公共交通機関の乏しい現状に鑑み、当該交付金事業により福祉バス9路線の運行に必要な不可欠な運転手を確保することにより、安定的かつ継続的な運行が可能となることから、新宮地域の住民約1,200人の福祉の向上が図られるとともに、将来に亘り発電用施設の設置及び運転の円滑化に資するものと期待される。				
交付金事業の成果指標		運行日数9路線延べ1,257日（過去3カ年平均1,257日）				
交付金事業の成果及び評価		<p>福祉バスの運行上不可欠な運転手を確保することで、運行日数9路線延べ1,354日、2,669人の利用が図られ、年間を通じて、住民の生活交通である福祉バスの安定的な運行を継続することができた。</p> <p>また、本事業の実施により福祉バスの運行が継続でき、電源立地地域対策交付金により福祉バスの運転手を確保できていることを広報することで発電用施設周辺地域の理解が得られ、将来到来する水利権更新の円滑化が期待されるものとなった。</p>				
交付金事業の契約の概要						
		契約の目的	契約の方法等	契約の相手方		契約金額
		人件費	雇用	_____		8,012,400
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無			無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		該当なし